

大阪春季例会開催のお知らせ

2014年度第1回大阪例会を下記の通り開催いたします。皆様、多数ご参加ください。

日時：2014年3月29日（土）10時～16時40分

場所：大阪市立自然史博物館（大阪市東住吉区長居公園1-23）Tel. 06-6697-6221

HP: <http://www.mus-nh.city.osaka.jp/> 通用門よりお入り下さい。

プログラム：

10:00～12:00	自由懇談・同定会, 大阪例会運営幹事会
12:00～13:00	昼食, 休憩
13:00～13:30	会務報告会・例会事務連絡
13:30～15:30	講演
15:40～16:40	「一人一話」会
17:30～19:30	懇親会（場所：アサヒビアケラー・アベノ） 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-5-36 Tel. 06-6641-6282

懇親会会費：4,500円（飲み放題）

講演：「日本のマルテントウダマシ亜科について」

演者：生川展行（三重県鈴鹿市）

要旨：テントウムシダマシ科は、日本から約70種が記録されており、その中でマルテントウダマシ亜科は不明種を含めて19種と、約3割を占めている最も種類数の多い亜科である。

しかし、体長が1～2mmと小さく色彩も地味なことから、図鑑にもごく一部の種が図示されているだけであり、また一般的な採集方法ではほとんど採集されないことなどから、全国的に記録は非常に少なく、一つの県で1～3種程度が記録されているだけである。

今回の講演では、日本から知られているマルテントウダマシ亜科19種についての解説や、採集方法などを紹介する。

例会・懇親会の事前の参加申し込みは不要です。当日、例会参加者はお茶代・資料代として200円を徴収いたします。懇親会は当日受け付けます。

2014年度秋季・年末例会・講演会の予定

秋季例会：9月27日（土）10時～16時40分。自由懇談会・同定会, 大阪例会運営幹事会, 会務報告会。

講演：「日本産オトシブミ, チョッキリの多様性と問題点」, 演者：沢田佳久氏（兵庫県神戸市）

年末例会：12月13日（土）10時～16時40分。自由懇談会・同定会, 大阪例会運営幹事会, 会務報告会。

「一人一話大会」または講演会の予定。

（大阪例会運営幹事 安井通宏）

第4回日本甲虫学会大会報告

第4回日本甲虫学会大会は、2013年11月23日（土）と24日（日）の2日間、東京農業大学厚木キャンパスにて開催された。日本昆虫学会関東支部第50回大会との合同開催ということもあり、215名の参加があり、おかげさまで盛況な会となった。

大会初日は日本昆虫学会関東支部会員の一般講演（4題）に続き、日本甲虫学会の総会が開かれた。その中で学会賞授与と規程が正式に承認されるとともに、記念すべき第1回目の受賞者が発表された。総会に続き、授与式が行われ、論文賞を受賞された井村有希氏からは受賞講演があった。

- ・論文賞：井村有希・松永正光会員
- ・功労賞：上野俊一名誉会員
- ・奨励賞：山迫淳介会員

引き続き一般講演（13題、うち11題が日本甲虫学会会員）が行われ、夕刻からの懇親会と続いた。懇